

②の場合

イスラエル建国による中東戦争

大戦中にひどい迫害を受けたユダヤ人がイスラエルを建国したことによって元々住んでいたパレスチナ人との戦争が生まれた。

紀元前イスラエル王国

紀元前11世紀頃、エジプトで奴隷となっていたヘブライ人がパレスチナに移住し、イスラエル王国を建国する。彼らはユダヤ教を信仰していたのでユダヤ人と呼ばれた。

その後イスラエル王国は内乱、侵略によって滅びる。ユダヤ人達は世界中に移住していった。



パレスチナ人

ユダヤ人がいなくなってからパレスチナはイスラム帝国の支配下に置かれる。この時パレスチナに住んでいた中東のアラブ人を"パレスチナ人"と呼ぶよ。パレスチナはキリスト教、ユダヤ教、イスラム教の聖地なので色々な勢力に狙われた。キリスト教の十字軍やエジプトなど、様々な勢力との戦いの末、パレスチナはイスラム帝国の1つオスマン帝国の支配下におかれる。



イギリスの三枚舌外交

第一次世界大戦でオスマン帝国との戦いに苦戦していたイギリスは、味方を集めるために3つの勢力に「一緒に戦ってくれたらパレスチナあげるよ」と約束してしまう(;°(I)°)